

研修・教育訓練、人材育成 に関する調査 【集計結果】

2023年11月
東京商工会議所
人材・能力開発部

調査概要

(1)目的：企業における研修・教育訓練、人材育成の実態や課題を把握することで、会員及び当所の事業運営の参考とするため。

(2)調査期間：2023年9月6日～9月22日

(3)調査方法：Webアンケートシステムを利用

(4)調査対象：2022年4月から2023年8月の間に当所(事務局:人材・能力開発部 研修センター)が実施した研修講座を利用した企業2,737社

(5)回答数：628社（回答率：22.9%）

(6)その他：本調査結果では小数点第2位で四捨五入しているため、単一回答の質問では合計が100にならない場合がある。

■ 回答企業の属性 n=628

【業種】

建設業：76社（12.1%）

情報通信業・情報サービス業：86社（13.7%）

金融・保険・不動産業：24社（3.8%）

製造業：136社（21.7%）

運輸業：10社（1.6%）

その他サービス業：123社（19.6%）

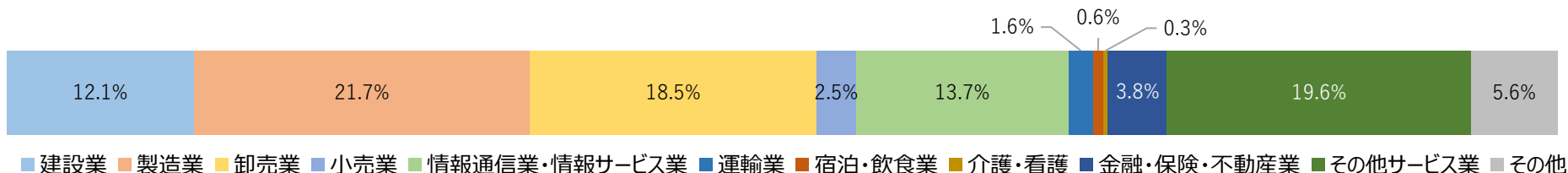
卸売業：116社（18.5%）

宿泊・飲食業：4社（0.6%）

その他：35社（5.6%）

小売業：16社（2.5%）

介護・看護業：2社（0.3%）



【従業員規模】

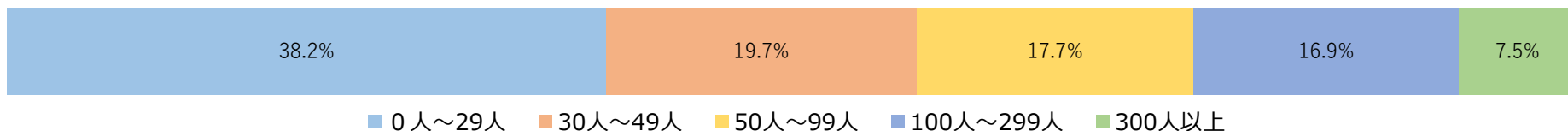
0人～29人：240社（38.2%）

30人～49人：124社（19.7%）

50人～99人：111社（17.7%）

100人～299人：106社（16.9%）

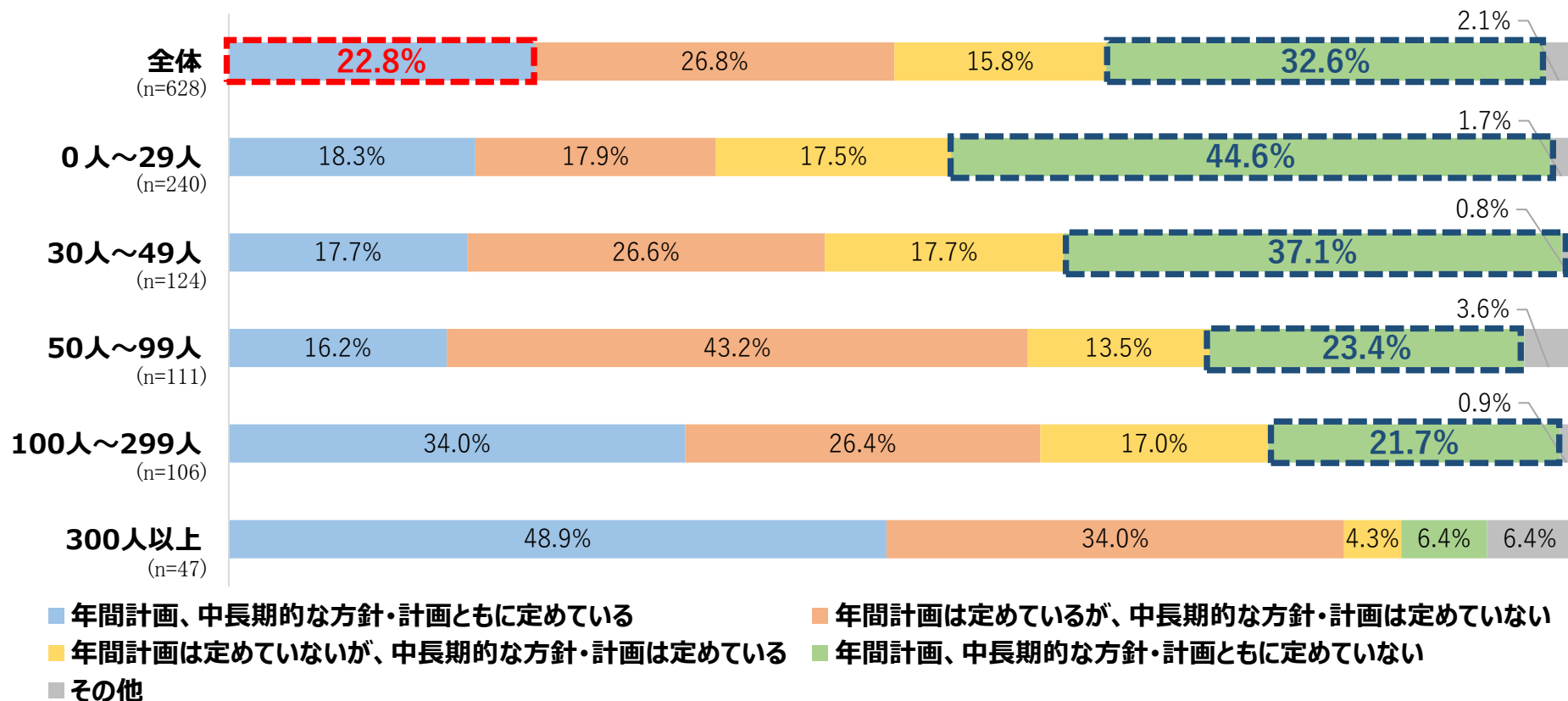
300人以上：47社（7.5%）



研修・教育訓練の年間計画や 人材育成に関する中長期的な方針・計画の策定状況

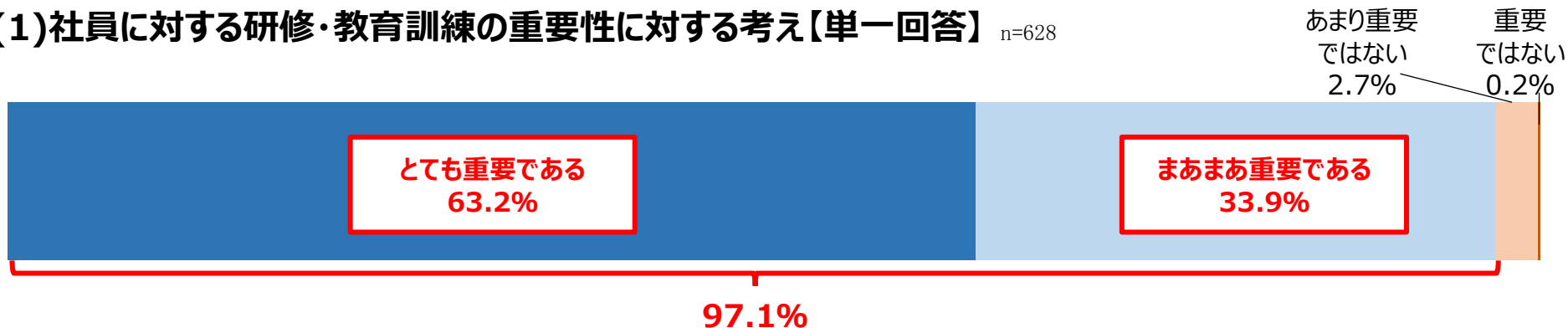
- 「研修・教育訓練の年間計画や人材育成に関する中長期的な方針・計画をともに定めている」と回答した企業は2割（22.8%）にとどまる。
- また、「研修・教育訓練の年間計画や人材育成に関する中長期的な方針・計画をともに定めていない」と回答した企業は、300人未満の従業員規模ではいずれも2割以上であることから、計画的・体系的に研修・教育訓練、人材育成が行われていない企業が相応にあることがうかがえる。

【単一回答】



- 社員に対する研修・教育訓練の重要性に対する考えについて、97.1%の企業が「重要」と回答している。
- 一方、社員の研修・教育訓練に係る対象者一人当たりの予算に対する考えについて、「増やしたい」と考えている企業は5割弱（46.0%）にとどまる。

(1) 社員に対する研修・教育訓練の重要性に対する考え【単一回答】 n=628



(2) 社員の研修・教育訓練に係る対象者一人当たりの予算について、今後2～3年程度を見据えてどのようにしていきたいか【単一回答】 n=628

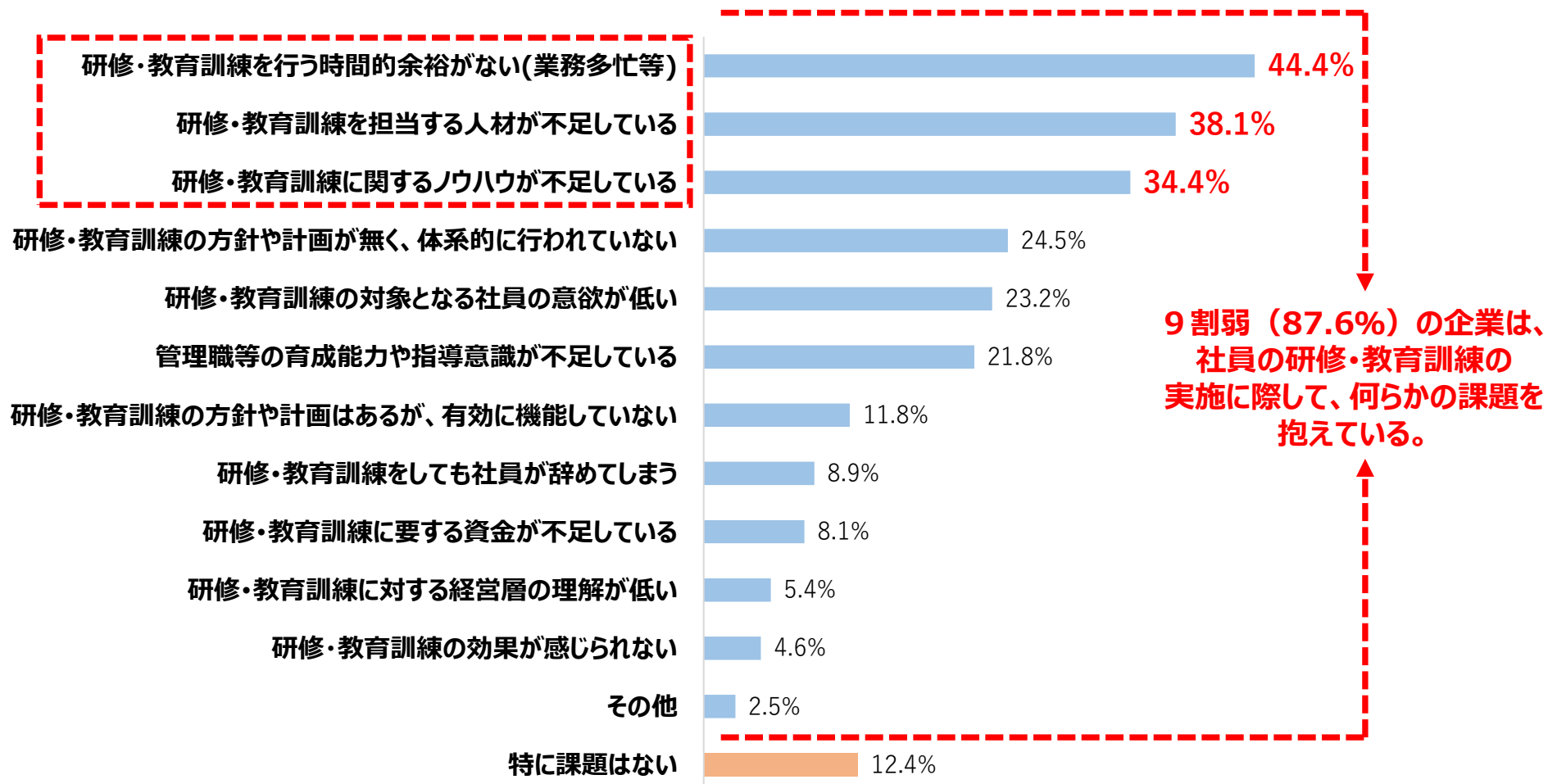


社員の研修・教育訓練の実施に際しての課題

挑みつづける、変わらぬ意志で。

- 「時間的余裕がない（業務多忙等：44.4%）」、「人材が不足（38.1%）」、「ノウハウが不足（34.4%）」など、多岐にわたる課題が挙げられている。
- 9割弱（87.6%）の企業は、社員の研修・教育訓練の実施に際して、何らかの課題を抱えている。

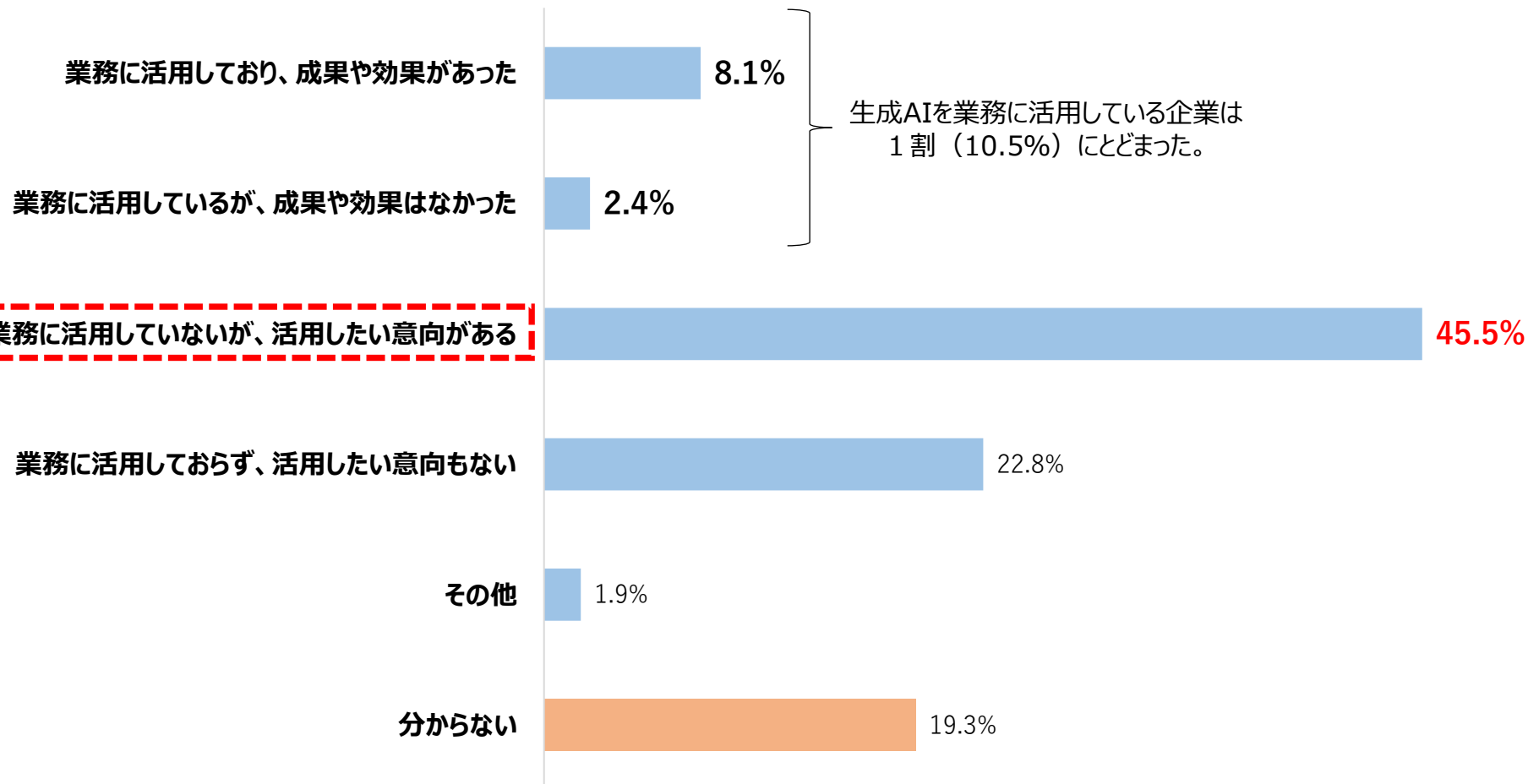
【複数回答】 n=628



生成AIの活用状況と、活用による成果や効果について

- 生成AIを業務に活用している企業は1割（10.5%）にとどまった。
- 45.5%の企業が「業務に活用していないが、活用したい意向がある」と回答している。
- 生成AIは多くの企業で活用される状況には至っていないが、活用へ向けた一定のニーズがあることがうかがえる。

【複数回答】 n=628

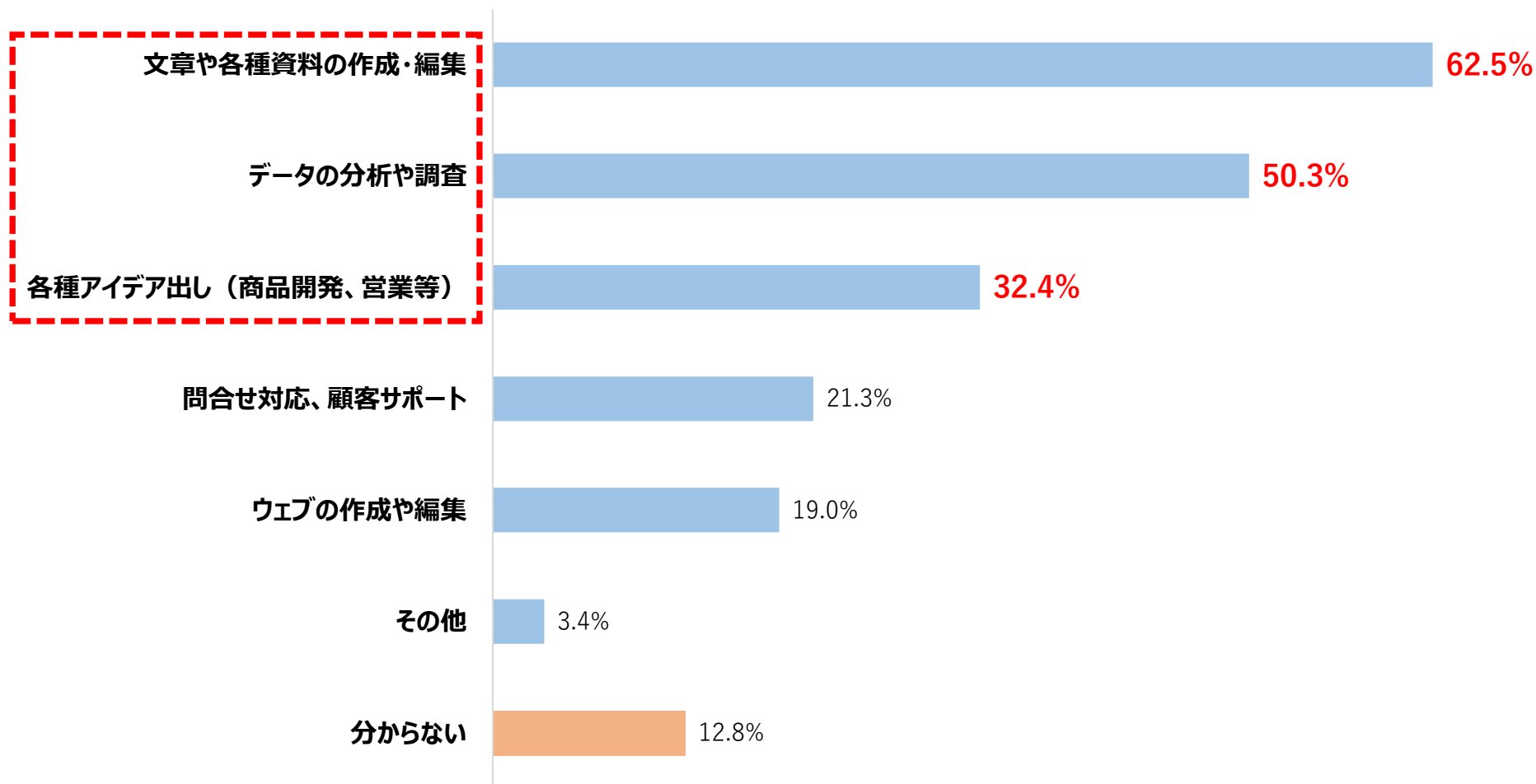


生成AIをどのような業務で活用しているか(活用したいか) 挑みつづける、変わらぬ意志で。 東京商工会議所 ⑥

○「**文章や各種資料の作成・編集** (62.5%)」、「**データの分析や調査** (50.3%)」、「**各種アイデア出し** (商品開発、営業等：32.4%)」を挙げる企業が多かった。

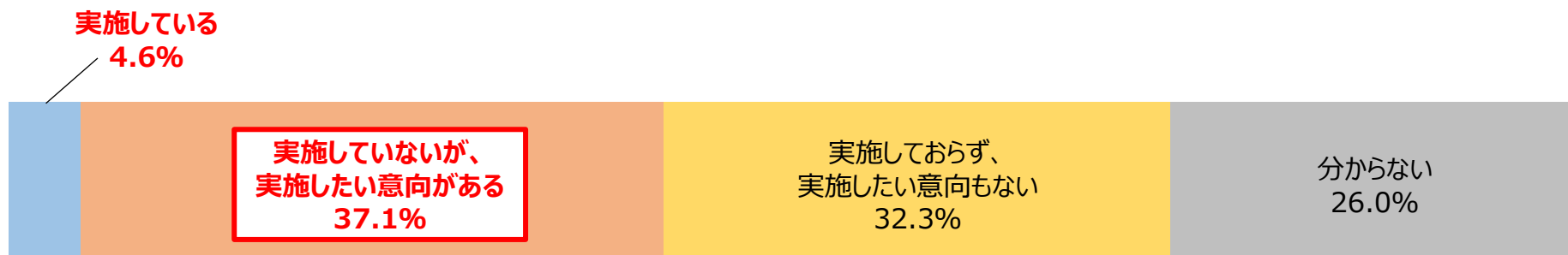
【複数回答】 n=352

※対象：生成AIの活用状況と成果や効果について「業務に活用しており、成果や効果があった」、「業務に活用しているが、成果や効果はなかった」、「業務に活用していないが、活用したい意向がある」と回答した企業



- 「実施している」と回答した企業は4.6%にとどまった。
- 37.1%の企業が「実施していないが、実施したい意向がある」と回答している。**
- 生成AIに関する研修や教育訓練は多くの企業で実施される状況には至っていないが、**一定のニーズがあることがうかがえる。**

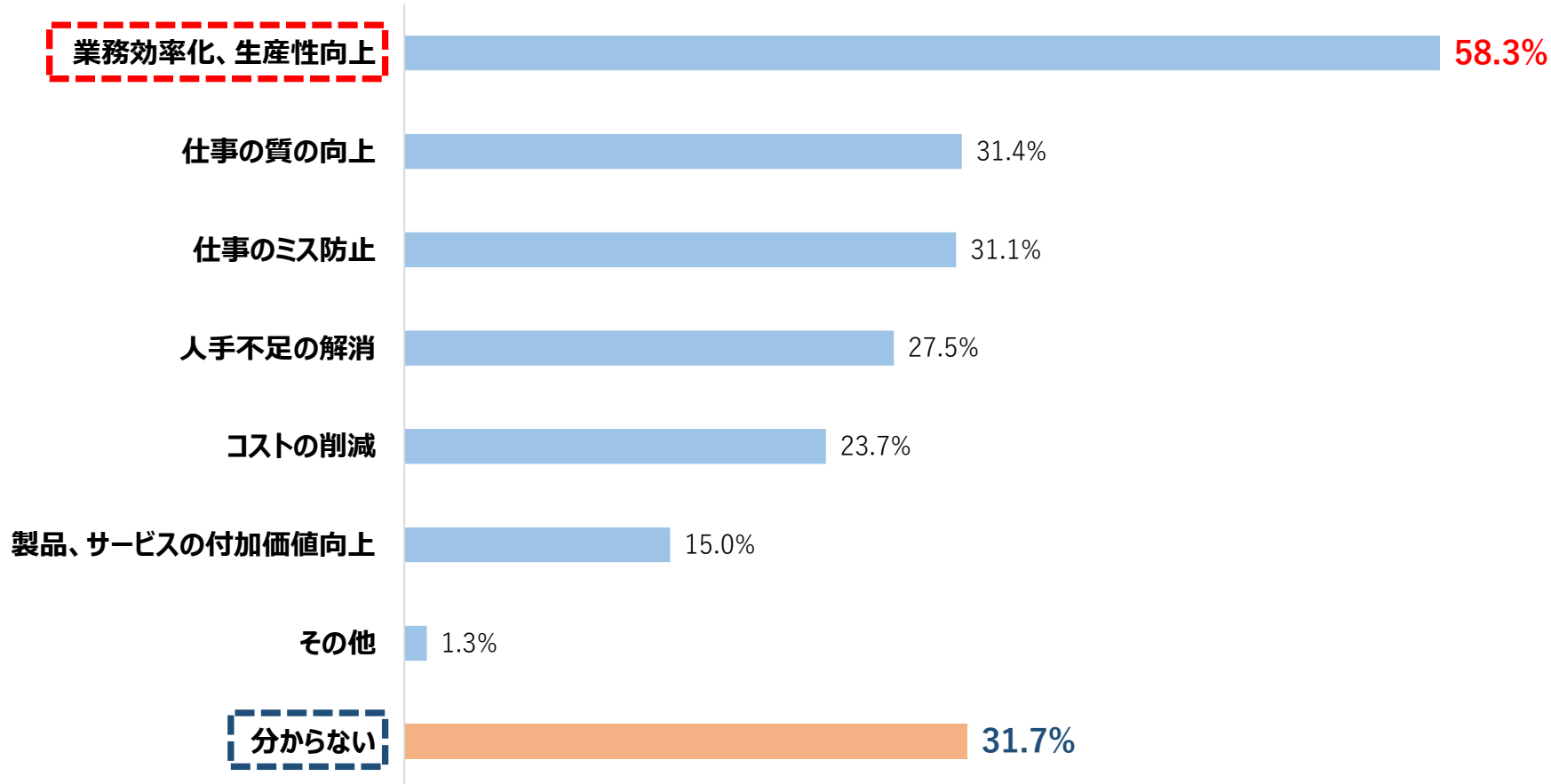
【単一回答】 n=628



生成AIを業務で活用するメリット

- 「業務効率化、生産性向上」と回答した企業が58.3%で最も多い。
- 3割前後の企業が、「仕事の質の向上（31.4%）」、「仕事のミス防止（31.1%）」、「人手不足の解消（27.5%）」を挙げている。
- 3割強（31.7%）の企業が「分からない」と回答している。

【複数回答】 n=628

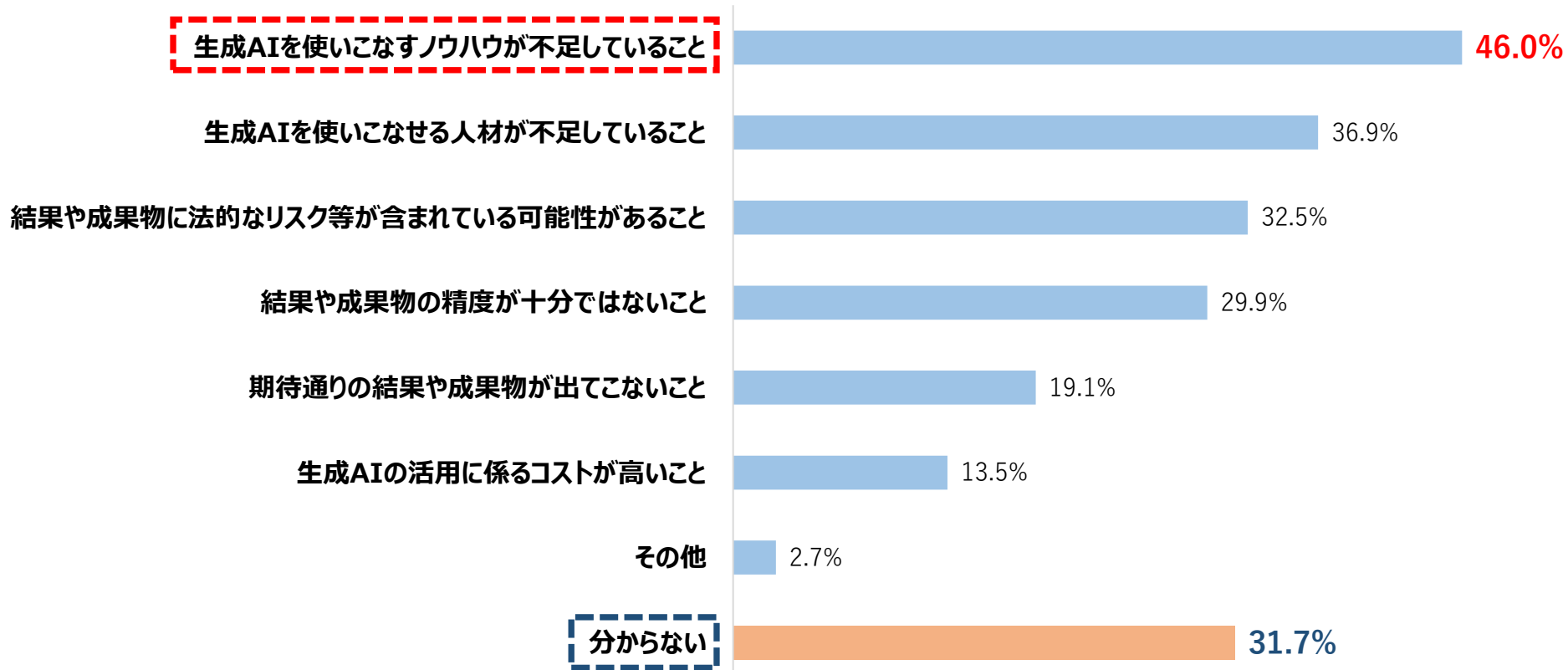


生成AIを業務で活用する際の課題や懸念される点

挑みつづける、変わらぬ意志で。

- 「生成AIを使いこなすノウハウが不足していること」と回答した企業が46.0%で最も多い。
- 3割前後の企業が、「生成AIを使いこなせる人材が不足していること（36.9%）」、「結果や成果物に法的なリスク等が含まれている可能性があること（32.5%）」、「結果や成果物の精度が十分ではないこと（29.9%）」を挙げている。
- 3割強（31.7%）の企業が「分からない」と回答している。

【複数回答】 n=628



挑みつづける、変わらぬ意志で。

